



# シリカ タイル・ルナ

ホルムアルデヒド放散等級  
F☆☆☆☆  
NSK - 0306050

防火材料認定品  
不燃材料 NM-8573  
準不燃材料 QM-9813  
難燃材料 RM-9362

JIS A 6909  
複層塗材 S i

「シリカ タイル・ルナ」は、ケイ酸質系の結合材を使用した凹凸状模様の吹付けタイルです。

## 特長

### 01 優れた防火性

防火材料として認定されています。

### 02 優れた耐久性

緻密で硬い塗膜を形成するので耐久性に優れています。

### 03 密着性

躯体への浸透性が高く、密着性に優れています。

## 用途

けい酸質系複層仕上塗材(複層塗材 S i)による内外装の吹付けによる仕上げ工事に適用する。

## 適用下地

コンクリート・セメントモルタル・ALCパネルとし、その他の下地に適用する場合は特記による。※下地材により、下地調整処理が必要になります。

## ●標準施工仕様

凹凸状・凸部処理状模様

工程	材料・調合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間(h) (条件:23°C)	所要量 (塗付量)
下塗り	キクスイ プライマー スーパーE 主 材 : 15 kg 無希釈	エアレススプレー等	1	3 以上	80~150 m <sup>2</sup> /15 kg 0.10~0.19 kg/m <sup>2</sup> (0.1kg/m <sup>2</sup> 以下)
主材塗り	シリカ タイル・ルナ 主 材 : 20 kg 清 水 : 0~0.5 L	タイルガン 口径 : 6~8mm 吹圧 : 0.2~0.3MPa	1	24以上 凸部処理 0.5以内	12~15 m <sup>2</sup> /20 kg 1.3~1.7 kg/m <sup>2</sup> (1.0kg/m <sup>2</sup> 以下)
凸部処理	プラスチックローラーに塗料用シンナーを付けて均一に押さえる。			2 4 以上	—
上塗り	ビュートップアクリル 主 材 : 16 kg 清 水 : 0.8 ~ 1.6 L	ウールローラー等	2	工程内 5 以上	44~64 m <sup>2</sup> /16 kg 0.25~0.36 kg/m <sup>2</sup> (0.2kg/m <sup>2</sup> 以下)

- ※ 1. 施工用具・条件は代表的なものです。
- ※ 2. 間隔時間・所要量の値は標準的なものです。施工方法・器具、被塗物の形状、素地の状態、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。
- ※ 3. 凸部処理は、凸部処理状模様の場合のみ行なって下さい。
- ※ 4. 所要量の確認は塗見本との比較または単位体積当たりの使用量で確認して下さい。
- ※ 5. 内装制限のある部位を施工する場合は塗付量以下で施工して下さい。
- ※ 6. 所要量は施工時のロスを含んだ量で、塗付量はロスを含まない実際に塗付けられる量です。詳細な定義は J A S S 1 8 を参照してください。





# シリカ タイル・ルナ

## 荷 姿

NET 20 kg/缶



### 注意点

1. 下地がコンクリート、モルタルの場合は素地の乾燥は十分に行い、水分10%以下、pH10以下で施工してください。
2. 外部の下地で巣穴、段差などがある場合、セメント系下地調整塗材「BR#15」等で処理してください。
3. シーリング材の上に施工する場合、シーリング材の種類等により、汚染、密着不良、又は塗膜に割れが発生することがあります。詳しくは最寄りの弊社営業所等までお問い合わせください。
4. 材料は直射日光下又は0°C以下での保管は避けてください。
5. 溶剤形の製品を取り扱う場合は、特に火気に注意し消防法及び労働安全衛生法等を厳守してください。
6. 施工時は換気を十分に行ってください。
7. 希釈の必要な製品は指定の希釈材を使用し適切な量、適切な方法で均一に薄めてください。
8. 施工場所の気温が5°C以下、湿度が85%以上又は結露の発生が考えられる場合は、塗膜の乾燥過程で種々の欠陥を生ずることがありますので、施工しないでください。
9. 各種標準施工仕様に記載の所要量及び間隔時間を守って施工してください。
10. 施工直後の降雨、結露等により塗膜の膨れ、剥離、白化等の不具合を生じる場合があります。降雨、結露、降雪のおそれ、または強風のおそれがある場合は施工しないでください。
11. 磁器タイル洗浄用の酸が表面に付着すると、変色したり溶解します。磁器タイルの洗浄用の酸が塗装面に付着する可能性がある場合は、必ず塗装面のマスキングを行ってください。
12. 軽量モルタル、ALCパネル、高断熱型窯業系サイディング及び発泡ウレタンなどに施工する場合は、蓄熱したり、水の影響や、下地の状態、塗装時の環境など条件により、塗膜の膨れ、はがれなどが生じることがあります。
13. 被塗物の形状、膜厚、色目、塗回数、希釈率により、つやが異なって見える場合があります。また、刷毛、ローラー塗装時の塗継ぎ箇所で艶むらを生じやすい傾向にあります。試し塗りの上、本施工してください。
14. 外部に施工の場合、彩度の高い色は退色、色むらが早期におこる場合があります。また濃色や原色に近い色彩は、塗膜をこすると色落ちや色移りすることがあります。
15. 改修、改装工事の場合は、最寄の弊社営業所等にご相談ください。
16. 希釈した製品は、長期間保管後使用しないでください。
17. 製品の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細はSDS(安全データシート)を参照してください。

取扱店



**菊水化学工業株式会社**

本社 名古屋市中区錦2丁目19番25号 日本生命広小路ビル  
☎052-300-2222(代)

仙台支店 ☎ 022-706-5710

東京支店 ☎ 03-3981-2500

名古屋支店 ☎ 0568-69-5200

関西支店 ☎ 06-7668-5320

福岡支店 ☎ 092-935-4610

●ホームページアドレス <http://www.kikusui-chem.co.jp/>

